令和3年度 奈良県学校・地域パートナーシップ事業

【事業の目的】

未来を担う子どもたちの成長を支え、社会に開かれた教育課程を実現するため、園・学校が地域住民等と目標やビジョンを共有し、学校の運営に参画することにより、地域と一体となって子どもたちを育むための仕組みであるコミュニティ・スクールと、幅広い地域住民や企業・団体等の参画により、子どもたちの成長を支え、地域を創生する地域学校協働活動を一体的に推進することにより、「地域と共にある学校づくり」を進め、学校を地域のベースとして地域コミュニティを再構成し、子どもたちの様々な教育課題の解決及び地域の教育力向上を図る。

【事業の内容】

「地域と共にある学校づくり」の推進

（国庫１/３）地域と学校の連携・協働体制構築事業

- ○33市町村、229か所で実施予定　※奈良市除く
- ○県推進委員会の設置及び研修会の実施
- ○団体・企業等との連携
  （「ならの教育応援隊」事業）
- ○市町村への事業補助
  「地域学校協働活動」及び「推進諸活動」を展開する経費の一部を補助する。

＜地域学校協働活動＞

（1）ア　授業支援活動
　　イ　環境整備活動
　　ウ　登下校の安全見守り活動
　　エ　学校行事支援活動
　　オ　特別活動支援活動
　　カ　その他の支援活動
（2）ア　放課後等支援活動（放課後子ども教室）
　　イ「地域未来塾」をはじめとした学習支援

＜推進諸活動＞

- ・　地域学校協働活動推進員等の配置
- ・　運営委員会の設置及び運営
- ・　地域学校協働本部及び校務分掌の設置及び運営
- ・　ボランティアの配置
  　協働活動支援員・協働活動サポーター
  　特別支援･共生社会サポーター・学習支援員

＜ＣＳの導入･促進に向けた活動等＞

情報交換・情報共有・先進地視察・研修会等の実施

【補助の内容】

- ○事業主体　市町村
- ○補助対象経費　事業実施に要する経費
- ※実施箇所１箇所につき５０万円を乗じて得た額を上限とする。
- **(ただし、地域未来塾を実施する箇所については上限を６５万円とする。)**
- ○補助率　総事業費の２/３以内

【重点方策】しんか（進化・深化）し続ける「地域と共にある学校づくり」

学校･家庭･地域が連携･協働し子どもの課題解決を図る取組の充実(進化)と、体制の充実(深化)を図ることで、地域ぐるみで子どもの未来を創造していく取組の効果を実感する。

取組の充実

地域学校協働活動

子どもの第3の学びの場

- 放課後子ども教室（小）　学力保障・体験の場
- 地域未来塾（中）　学力保障の場

団体・企業等との連携

- ・登録団体・企業数増
- ・マッチングの場（研修講座）
- ・情報発信（ＨＰ等）

体制の充実

取材の取組・熟議の場の訪問

ターゲット別研修会　等

「地域学校協働活動」と「コミュニティ・スクール」の一体的推進による持続可能な体制づくり